

1名前：平田耕一(ひらた こういち)  
2所属：エコシス LOBBY ひらた個人事務所  
3役職：代表研究者 環境プランナーERO

防災士 / 上級救命技能認定 (AED業務) 従事者  
SDGs 報告作成プロセス・インテグレータ(GRI 認定)

2022Q1版



#### 4プロフィール(略歴というか物語)：

1960年東京生まれ/東海大学工学部航空宇宙学科で学び、卒業研究は現在のJAXA。職業宇宙飛行士を目指したが登竜門も無く挫折。航空自衛隊幹部候補生のお誘いは匍匐(ほふく)前進の訓練に自信が無く辞退...日本航空操縦士・航空機関士とも一次試験で落第。/宇宙も空も飛べないならと...米国総合化学会社(現デュポン・ダウ)日本法人(旧旭ダウ-当時ダウ化工-現デュポン・スタイロ)に入社。/営業・マーケティング・商品開発畑を経て各地(札幌/広島/東海)営業所長、スタイロ営業部次長を経験。サラリーマンの第四コーナーとなった環太平洋地域ビジネスソリューション事業本部リサイクル推進室長(部長職)に異動。首斬り職人も4年経験。

廃棄物処理法、各種リサイクル法、社会基盤整備、国際資源循環などの政府審議委員を歴任/意見具申報告書執筆多数/大企業の看板外しても何か出来そうな気がして...45歳で退職独立開業。/エコシス・コンサルティング株式会社を立ち上げ、初っ端から明大、法政大、理科大、東大で教鞭を打ちつつ...専門誌コラム執筆を100本ノック/自らの黒歴史は非自民党政権(鳩山内閣)環境大臣の法律立案ブレーン(私的)であったこと...「へんてこな法律案は阻止したが良かれな法律も閣議決定迄で国会通過できず廃案...たまに傷」/2011震災の年...自責の念から剃髪/その後、株式会社代表10年の任期を4年延長して2018年に退任。

現在は、これまでの人脈と経験を生かして「エコシスLOBBYひらた個人事務所」の代表研究者として、政府、外郭団体、サーキュラエコノミ系一般社団(らはミスタイプにあらず)、ISO研修機関などの理事職、技術顧問職を拝命。/政策提言lobbyist(意見書発出は100超)として活動。/年間の平均講演回数は200回(新型コロナ禍前：いまや昔)...範囲は高校、大学、大学院、民間組織、商工会、業団体、政府外郭団体、全国首長会議、大臣官房、私立小学校...とただ広い。

専門は環境負荷低減、廃棄物処理、3R、循環型社会構築施策、国際環境規制条約、CSR、ESG / 最近の執筆はSDGsを基軸。/企業運営-社会規制の最適化を唱える。/コンサル先は、光学機器、自動車部品、家電、ゼネコン、建築資材、卸売業、流通系持ち株会社など/平成の終いから100年企業にてe-Learningカリキュラム立案などで新境地。/新型コロナ禍にては、従来顧客に加え自動車会社SDGs経営戦略への赤ペン入れ、海外格付け会社からのランクアップ指南裏マニュアル、首都圏テロ対策会議オブザーバーまで...謎な"人に言えない"シゴトが増える/離婚歴1子ども6...それでも将来はおおいに不安。/時節柄、臨場講演はことごとくキャンセル。いまはZoom Webinar\*と限定YouTube動画(番号ならぬ配号"えらこんエコシス")が安息の地...



Make Sense with SDGs.



まだまだイケルと漠然と思う日々。

以上 個人情報満載につき SNS転載を禁ずだな(乙)

ISO研修機関Technofer動画ポータルサイト  
名物講師！平田耕一の3R関連法/国際規制  
解説★検索ページ★